

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長/大坪正広

《編集》
倉掛自治連合会
倉掛婦人会
倉掛少年団育成会
倉掛消防分団第5

勇壮に出初を挙



消防団

井原市消防出初式が一月十九日に
に挙行され、井原分団第5部(川
相幸久部長・二十人)も各式典を
はじめ、市中パレードや一斉放水
などの行事に臨んだ。

副分団長に松井憲司さん
専任本部長に宮永一彦さん
第5部長に川相幸久さん

第5部の出初は午前六時
から機庫前で行われ、倉掛
夏目の自治連合会役員らが
出席した。



松井憲司副分団長

式では川相部長が「気持
ちを引き締め無火災を目指
し、団員一丸となって活動
に取り組みたい」と挨拶。
自治連合会の来賓が「地域
のために今年もご尽力を」と
祝辞を述べた。

婦人会や少年団も
パレードに参加

このあと団員らは分団や

第5部団員名簿

- | | |
|-----|----------|
| 部長 | 川相幸久(夏) |
| 副部長 | 飯居広行(夏) |
| 副部長 | 柳本兼治(夏) |
| 会計 | 竹内健治(夏) |
| 班長 | 佐藤重徳(夏) |
| 班長 | 川相謙治(夏) |
| 班長 | 川上泰宏(夏) |
| 班長 | 梶井克也(夏) |
| 班長 | 豊池秀之(夏) |
| 班長 | 平川貴章(夏) |
| 班長 | 田中秀治(夏) |
| 班長 | 今井内豊誠(夏) |
| 班長 | 竹内中央(夏) |
| 班長 | 長尾原一則(夏) |
| 班長 | 笠原秀久(夏) |
| 班長 | 藤定三正(夏) |
| 班長 | 山岡正和(夏) |
| 班長 | 瀬川隆治(夏) |

4 mに広がる歩道の拡張工事=1月26日撮影



「工事は順調」

歩道一新に期待の声

駅前通り

市団の式典に臨んだ。5部
OBの猪原貫誠分団長、松
井憲司副分団長(倉掛十二
二組)、宮永一彦専任本
部長を先頭とする郷社から
向町までの防火パレードに
は、婦人会や少年団関係者
ら約百二十人が参加した。
午後からは新町川原で勇壮
に一斉放水などを披露して

と5世帯が面して
いる。

道路脇に住む男
性は「人や車の
出入りには、工事
関係者の配慮もあ
るので特に不自由
はしていません。
良くなるのが楽し
みです」と期待を
込め、工事を見守
っている。

市建設課の西田
直樹主任は「ご迷
惑をお掛けしてい
ます。工事は順調
に進んでおり、三

新年の門出を祝った。
第5部は二月二日の井原
分団操法訓練大会へ向けて
連日、2チームが練習に励
んでいる。

月末完了を目標に努力して
います」と、状況を説明し
ている。

土手に街路灯

二月中に設置予定

夜間暗いと不評を買って
いた大正橋から日芳橋まで
の小田川土手道に、待望の

街路灯十九基が設置される
ことになり、基礎工事が進
められている。二月末まで
には完了予定。
市は昨年度、新橋から大
正橋までの土手道に二十基
の街路灯を設置した。しか
し、倉掛が関係する大正橋
から南へは設置されず、倉
掛地区民の間から疑問の声
が上がっていた。

只今化粧直し中

第5部機庫
補修完了は二月末の予定

倉掛を管轄する井原分団
第5部消防機庫の外壁補修
工事が行われている。

この機庫は昭和四十五年
八月に建てられたコンクリ

ートブロック造り。
井原市では「このたびの
塗装及びスレート補修工事
は、二月末頃に終える予定
です」と話している。

意識改革を推進

井原市

男女の性別に関係なく、
個性や能力を十分に発揮で
きる社会をめざす、男女共
同参画推進活動
が大きく前進し

男女共同参画社会条例案

岡山県では平成十三年六
月、人権を尊重し豊かな地
域社会を築こうと、岡山県
男女共同参画促進に関する

条例を制定。県、県民及び
事業者の責務等を明らかに
し、情報の提供や講座、相
談、女性の就業支援を行う
推進センターを置いた。

井原市においても、国や
県と連携した男女平等への
意識改革等を目的とした条
例案が検討されており、既
に大詰め段階。家庭では
「固定的役割分担意識にと
らわれない」、地域では「男
女が連帯して諸活動に参加
し、企画又は実践
に関わる」、職場
では「能力が適正
評価され、育児休業や介護
休業を取得でき、セクハラ
のない環境づくり」などが
示される見通し。

境内にきね音

もちつき大会

親子の交流を図る

倉掛少年団



珍しさも手伝って子供らの表情は生き生きとしていた

行い好評だったことから、今年も実施した。

午前九時、集合した団員らの前に、育成会の濱田吉雄会長が「寒さに負けず、元気良くもちつきに挑戦しましょう」と挨拶。今回は幼稚園児や小学生1〜3年

頑張って



疲れた子供たちに代わって後半はほとんどお父さんたちの出番

「家ではこの様な本格的なもちつきをしないので、楽しいです」=6年羽田いづみさん
「とてもおいしいので四つ食べました」=6年野宮拓土君
「子供の頃を思い出して懐かしい。少年団活動も自治連合会の応援で助かっています」=育成会倉橋雅子さん



「餡ころもちを丸めるのは難しいよねー」

生にも参加を呼び掛けた関係で、自治連合会役員を含め総勢六十人以上に上る集いとなった。

もち米が蒸し上がり、いよいよ開始。子供らは交代で杵を取り、本物のもちつきを体験した。

つきたて餅に「おいしい」連発

四年増成大貴君は「見た感じより杵が重かったけれど、面白かったです」と、息を弾ませ頑張っていた。約三時間でキビもちなど十五臼(約九百個)をついた参加者は、早速その場で食べ「おいしい」を連発、心のこもった味に満足の表情を浮かべていた。

経験生かし指導

倉掛16組 川上 薫さん

体操教室



に開かれている「小学生たいそう教室」(市教育委員会主催)で、倉掛十六組の川上薫さんが指導者として活躍している。

マット運動などの体操に親しんでもらおうと日曜日

供らに、身ぶり手ぶりを交えながら的確なアドバイス



を与えている川上さんは、学生時代に器械体操の経験を持つ元教師。「この教室

カラスもお手上げ

ゴミ13組が集積箱を設置

倉掛公園北側に十三組の住民が昨年十二月、ゴミ集積箱を設置した。

同自治会関係者の話によると「ここ数年、カラスが



倉掛公園北側に設置された十三組の集積箱

道路脇に出したゴミをあさり困っていたんですよ。この悩みを解消しようと

同組藤井勝志自治会長を中心に二十世帯の人達が相談し、ゴミ集積箱の設置を取り決めた。

側溝の上に置くための許可書や、制作費の二分の一の補助金(限度額八万円)の申請書を市に提出後、設置に至った。費用は二十世帯で分担したという。集積箱は高さ220センチ、横幅260センチ、奥行き60センチで鉄骨造り。周囲を金網で囲い、白色ペンキ塗り仕上げ。

十三組の住民の一人は、「カラスには気の毒だが、これで私たちのゴミ問題が一つ解決した」と話している。

倉掛ほっと情報

倉掛自治連合会では現在、消火栓の器具箱や消火器の収納箱を点検中。「普段は気に留めていないが、随分と傷んでいる箱もある」として、設置個所の近隣住民に点検や確認の協力を求めている。

連絡先=川相益一消防部長 ☎62-7244

市環境課が先般、プティック・ノンから東に伸びている暗渠の汚泥を除去した。その先の水路(幅1.5m)に堆積している土砂については、地元住民らで一斉清掃を行う予定。

経ヶ丸山頂ファミリーマラソン参加者募集
とき:平成15年3月9日(日)小雨決行
会場:経ヶ丸グリーンパーク広場

- 種目: A 親子ファミリーの部 (1.5km)
- B 小学生3年以下の部 (1.5km)
- C 小学生4~6年の部 (3km)
- D 中・高・一般の部 (3km)

参加費:無料
窓口:中国新聞各販売所&ネーランニング
TEL(0866)63-1400 FAX(0866)62-7143

行事予定

- 2/2日 井原分団消防操法訓練大会 (井原小学校)
- 2/2日 倉掛少年団レクリエーション
- 2/8日 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分~9時
- 2/15日 自治連合会防犯パトロール
- 3/8日 資源の日 古紙・古着等収集 午前7時30分~9時
- 3/9日 倉掛少年団入退団式
- 3/9日 経ヶ丸山頂ファミリーマラソン
- 3/15日 自治連合会防犯パトロール
- 3/17日 市内中学校卒業式
- 3/20日 市内小学校卒業式
- 3/22日 倉掛自治会14年度決算総会
- 3/26日 市内小中学校修了式
- 4/2日 氏子郷社清掃 午前8時~
- 4/4日 郷社まつり
- 4/4日 倉掛少年団郷社清掃
- 4/5日 倉掛自治会15年度予算総会